



ロゴマークについて

社会福祉法人が手を携えて地域のニーズを受け止める姿を表現しています。
イメージカラーは、安心感や安定を表し、県の鳥でもある「うぐいす」色です。



相談事例

- 実際にこの事業で取り組んだ事例です -

☑ 80代男性。家がごみ屋敷状態になっていたが、認知機能の低下等から本人の自覚なし。サポーターは衛生面から改善の必要性を感じ、相談者に寄り添いながら清掃についての承諾を得た。連絡会に参加している社会福祉法人のサポーターを中心に、町内会会長の協力も得て清掃活動を行い、ケアマネジャーやヘルパー、民生委員には継続して見守りを行っていただくよう調整した。

☑ 30代男性。他県から、妻と子ども2人（2歳、7か月）で引っ越ししてきた世帯。子どもの病気に伴い、仕事を休んだことで男性が自己都合の退職に追い込まれ、子どもの粉ミルクや紙おむつ等を買うお金が無くなり、支援を行う。

サポーターが自宅を訪問して支援を行う中で、子どもがあまりご飯を食べないとの相談もあり、買い物の際にアドバイスも行った。また、保育園の先生との面談や子育て支援センターなどへの相談も促した。

ふくおかライフレスキュー事業に関する問い合わせ

社会福祉法人福岡県社会福祉協議会 施設福祉部 施設課内

〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1番7号
福岡県総合福祉センター（クローバープラザ）6階

TEL：092-584-3377 FAX：092-584-3381

ご相談は、あなたのまちの社会福祉法人に！

法人名： 社会福祉法人 朝倉市社会福祉協議会

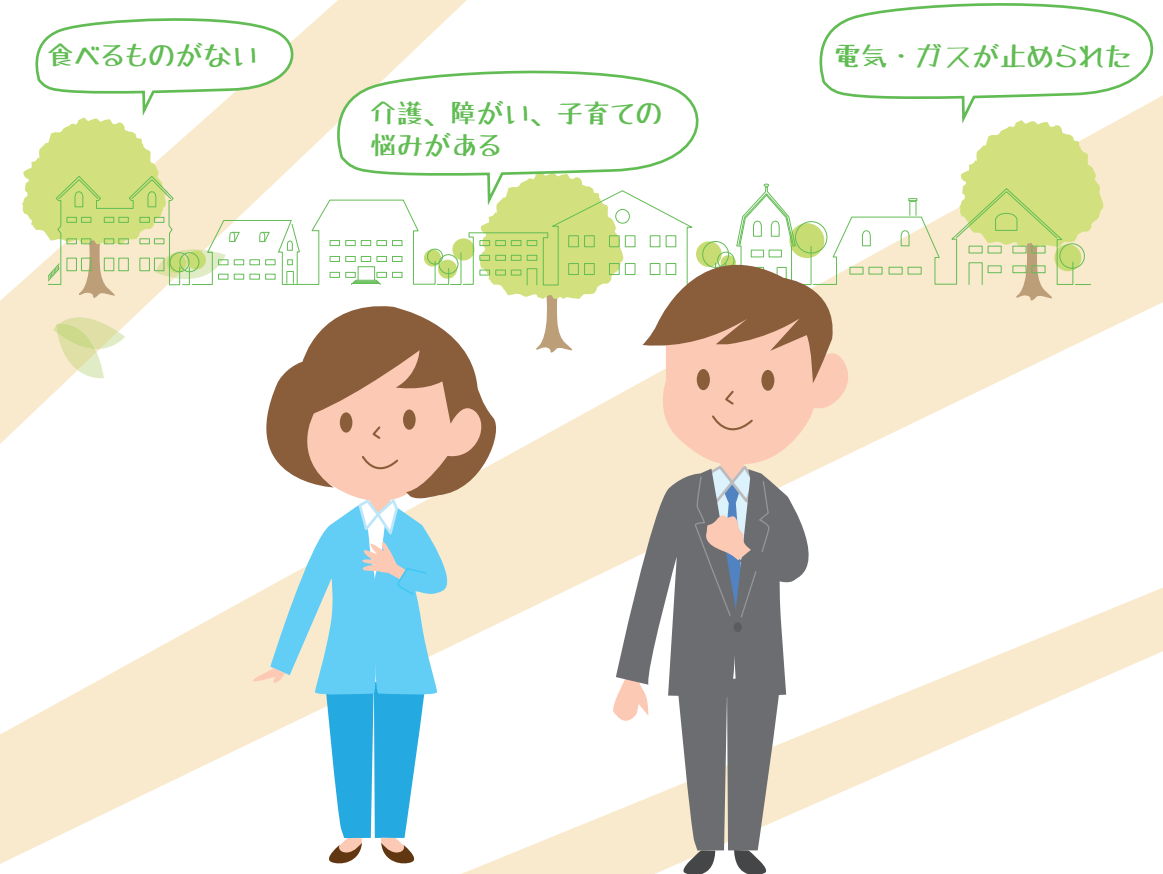
施設名：

連絡先：（電話）0946-22-7834 （FAX）0946-21-0166



あなたの「困った」を 社会福祉法人に ご相談ください！

私たち社会福祉法人は、「ふくし」を目的とした非営利の公益法人です。
もし、「あなた」の生活で何か困っていたら、その困りごとが解決できるように、
私たちも一緒に考えさせてくれませんか？



ふくおかライフレスキュー事業運営委員会

私たちが、この事業を提唱・推進しています！

福岡県社会福祉法人経営者協議会、福岡県乳児院協議会、福岡県児童養護施設協議会、
福岡県母子生活支援施設協議会、福岡県身体障害者施設協議会、福岡県知的障がい者福祉協会、
福岡県老人福祉施設協議会、福岡県婦人保護・救護施設協議会、福岡県社会就労センター協議会、
福岡県保育協議会、福岡県精神障害者社会復帰施設協議会、福岡県社会福祉協議会

事業の趣旨・目的

昨今の社会情勢等の変化により、「生活困窮」「孤立・孤独死」「DV」など、様々な生活問題・地域課題が広がっており、**制度では対応できない問題**で苦しんでいる人たちも少なくありません。

「ふくおかライフレスキュー事業」は高齢者の介護・障がい児者への支援・児童の養育等、様々な専門性を備え、長年に渡り地域で福祉を支えてきた社会福祉法人が、こうした課題に向き合い、訪問・相談を通じて、困りごとが解決できるようにお手伝いを行う社会貢献の取組です。

私たちの専門性や強みを活かすだけでなく、地域で連携してネットワークを作ることで、様々な支援を「オール福岡」で展開し、地域に信頼される社会福祉法人であり続けます。

社会福祉法人とは

社会福祉法人は、社会福祉法等に基づき、高齢者、障がい者、児童等の各種支援など、様々な社会福祉事業を行うことを目的に設立された民間の非営利法人です。

社会福祉法人の特徴

公益性・・・地域社会のために活動しています。

非営利性・・・利益を目的としていません。

継続性・・・制度的にサービスの継続性が確保されています。



相談支援の流れ

※この事業について「**利用意思**」があり、「**自立**」を目標としている方が対象です。

相談受付

暮らしで困っていることがあれば相談してください。



訪問・相談

担当者がお住まいを訪問し、生活状況を見てお話しを伺います。



支援

①相談

援助の方法を検討し、問題解決に向けて一緒に考えます。

②制度等検討

問題を解決するための既存制度がないか検討します。

③経済的援助

緊急を要する場合は、食材費や光熱水費などの経済的援助（現物給付）を行います。



見守り

生活の安定に向けて、継続的に支援します。

